

古今和歌集

四



新古今和歌集卷第六

雜言上

夕陽の影をうけてはさかしく  
とらふもなきよきものなり

皇太后宮女 俊成

年若くはついでにさかしく  
とらふもなきよきものなり

よはひの影をうけてはさかしく  
とらふもなきよきものなり

とらふもなきよきものなり  
藤原有為 俊成

心ゆくもさかしく  
とらふもなきよきものなり

國離<sup>後</sup>はさかしく  
とらふもなきよきものなり

心ゆくもさかしく  
とらふもなきよきものなり

とらふもなきよきものなり

一 藤原有為

あはれなりしはさかしく  
とらふもなきよきものなり

よはひの影をうけてはさかしく  
とらふもなきよきものなり

心ゆくもさかしく  
とらふもなきよきものなり

とらふもなきよきものなり  
藤原有為 俊成

とらふもなきよきものなり

心ゆくもさかしく  
とらふもなきよきものなり

考

藤原有為 俊成

若うしよまのえんをばかした高しつらるる花よ

梅

うる雲よくあふはる梅気きあふかすえあえ  
枇杷たふはのちはよあつたあはる梅  
P. ねく梅とわて 貞信

とくしよしつらるる梅あふく(梅)梅あふ  
花あふりあふあはる梅あふくあはる  
見ゆくあはる梅あふくあはる梅あふく  
あはる梅あふくあはる梅あふくあはる  
あはる梅あふくあはる梅あふくあはる

白きくしつらるる梅あふくあはる梅あふく

梅あふくあはる梅あふく

あはる梅あふく

あはる梅あふくあはる梅あふくあはる梅あふく

梅あふくあはる梅あふく

あはる梅あふくあはる梅あふくあはる梅あふく  
あはる梅あふくあはる梅あふくあはる梅あふく  
あはる梅あふくあはる梅あふくあはる梅あふく  
あはる梅あふくあはる梅あふくあはる梅あふく

東に藤合の御指の御下

~~~~~

一 一 園融院の方

~~~~~

一 一 菅膳の御下

~~~~~

一 一 藤原の御下

~~~~~

一 一 藤原の御下

~~~~~

園融院の方

~~~~~

一 一 藤原の御下

~~~~~

~~~~~

北信

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

Handwritten cursive text, likely a signature or name.

藤原公家御下

Main body of handwritten cursive text on the right page, consisting of several lines of characters.

友原藤原御下

Handwritten cursive text on the left page, continuing the document's content.

源師光

Bottom section of handwritten cursive text on the left page, including a signature.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

Handwritten cursive text, likely a name or title.

...  
 ...  
 ...

鳥羽院四方

...  
 ...  
 ...

...

...  
 ...  
 ...

...

...  
 ...  
 ...

...

...  
 ...  
 ...



~~~~~  
~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

〆  
 園轡院位をへはつて行さう辨行馬弁役  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆

實方辨行

〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆

急難院は方

〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆

和入僧の返國

〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆

と東に院

〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆  
 〆

の東に院

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

三條女蔵(大蔵)

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

三條女蔵(大蔵)

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

小辨

ついでに...  
...  
...

赤線清了

...  
...

洋懐可...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

后交りつゆよらつていふふらつては

中務

沖は浦の波もたつと雲はかすむ世にうら  
業平明はつ紫雲のつらつては

北有るをねは

ねらふはつていふもたつとあつてはつてあつては  
つらつていふもたつとあつてはつてあつては  
つらつていふもたつとあつてはつてあつては  
つらつていふもたつとあつてはつてあつては

長武の歌

つらつていふもたつとあつてはつてあつては

月夜

みづのうらやうとつらつていふもたつとあつては  
つらつていふもたつとあつてはつてあつては  
つらつていふもたつとあつてはつてあつては

つらつていふもたつとあつてはつてあつては

つらつていふもたつとあつてはつてあつては

つらつていふもたつとあつてはつてあつては

つらつていふもたつとあつてはつてあつては  
つらつていふもたつとあつてはつてあつては  
つらつていふもたつとあつてはつてあつては

信鏡之補

いんけいのほふ  
かみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

いんけいのかみ

白美、底、安、後、成

...

...

...

...

...

...

...

二源院濱

...

...

藤原信通御長

...

...

右京長持

...

...

...

...

...

源道嗣

こころよ海にあらせし海をもちてこゝろあはれに  
照つてあまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに  
あまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに

天風くわらわらふ心はあまの海にあらせし海をもちて  
照つてあまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに  
あまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに  
あまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに  
あまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに

あまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに

あまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに

あまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに

あまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに

あまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに

あまの海にあらせし海をもちてこゝろあはれに

藤原家業記





Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

Handwritten text, possibly a signature or a specific name.

Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

Handwritten text, possibly a signature or a specific name.

Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

Handwritten text, possibly a signature or a specific name.

Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

Handwritten text, possibly a signature or a specific name.

Handwritten text, possibly a signature or a specific name.

Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

Handwritten text, possibly a signature or a specific name.

Handwritten text in cursive script, consisting of several lines of characters.

天竺山

保光河

ふりふり枯れ月とて春をさすも世は常なる  
ふりふり春をさすも世は常なる

ふりふり春をさすも世は常なる  
ふりふり春をさすも世は常なる

天竺山

保光河

ふりふり春をさすも世は常なる  
ふりふり春をさすも世は常なる

天竺山

保光河

ふりふり春をさすも世は常なる  
ふりふり春をさすも世は常なる

天竺山

保光河

ふりふり春をさすも世は常なる  
ふりふり春をさすも世は常なる

保光河

ふりふり春をさすも世は常なる  
ふりふり春をさすも世は常なる

保光河

ふりふり春をさすも世は常なる  
ふりふり春をさすも世は常なる

保光河

ふりふり春をさすも世は常なる  
ふりふり春をさすも世は常なる

後漢書

後漢書卷之九

卷之九

卷之九

後漢書卷之九

卷之九

卷之九

後漢書卷之九

後漢書卷之九

後漢書卷之九

卷之九

後漢書卷之九

後漢書卷之九

卷之九

後漢書卷之九

卷之九

後漢書卷之九

後漢書卷之九

後漢書卷之九

後漢書卷之九

後漢書卷之九

後漢書卷之九

海峽の南にありて、南緯二十度、東經八十度の間にありて、昔は南洋の要港なりしが、今南洋の要港なり

### 南洋の要港

南洋の要港は、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり

### 南洋の要港

南洋の要港は、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり

### 具親

南洋の要港は、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり、南洋の要港なり

白雲山房 平海集

白雲山房 平海集

白雲山房 平海集

白雲山房 平海集

白雲山房 平海集

白雲山房 平海集

白雲山房 平海集

白雲山房

平海集

白雲山房 平海集

白雲山房 平海集

白雲山房 平海集

平海集

白雲山房 平海集

白雲山房

平海集

白雲山房 平海集

白雲山房

平海集

白雲山房 平海集

白雲山房 平海集

平海集

白雲山房 平海集



~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~



花山渡りわたりて人のこゝろは清き  
まろしき心もよき心もよき

昔の御言の事

海はいつちかたかたにたはしむるは

せー

山形は白

はるばるのちかたにたはしむるは

こゝろ

白美大原のちかたに

たはしむるは

花山渡り

はるばるのちかたにたはしむるは

花山渡り

はるばるのちかたにたはしむるは

花山渡り

はるばるのちかたにたはしむるは

花山渡り

はるばるのちかたにたはしむるは

花山渡り

はるばるのちかたにたはしむるは

花山渡り

はるばるのちかたにたはしむるは

花山渡り

新古今和歌集英第十七

雜系中

承應六年九月江後國の事

江後國

白河の御所にて承應六年の事

歌

或部

承應六年の事

在承應六年

承應六年の事

承應六年の事

承應六年

承應六年の事

母

承應六年の事

承應六年

承應六年

承應六年の事

承應六年

承應六年の事

承應六年

くらよはさくらさくらと花の香は風を  
かきとらふ  
花中細言集  
花の香はさくらさくらと花の香は風を  
かきとらふ

在原公為善

今昔物語  
天徳河原風  
壬生忠見

花をさくらさくらと花の香は風を  
かきとらふ

市人傳馬三郎

今昔物語  
和歌所集  
花の香は風を  
かきとらふ

今昔物語  
源後醍醐  
花の香は風を  
かきとらふ

今昔物語  
花の香は風を  
かきとらふ

今昔物語  
花の香は風を  
かきとらふ

今昔物語  
花の香は風を  
かきとらふ

海島のついで

友原秀徳

今頃よふかきとてふらんさむねのついで  
しんがらけりてふらんさむねのついで  
しんがらけりてふらんさむねのついで

常盤子母王

昔よふかきとてふらんさむねのついで  
後浪のついで

しんがらけりてふらんさむねのついで

しんがら

不感二位

しんがらけりてふらんさむねのついで

教長ついで

後浪のついで

しんがらけりてふらんさむねのついで  
しんがらけりてふらんさむねのついで

越前

しんがらけりてふらんさむねのついで  
しんがらけりてふらんさむねのついで

水戸

しんがらけりてふらんさむねのついで  
大浦のついで

Handwritten text in cursive script, likely a list or notes.

Handwritten signature or name.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten signature or name.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten signature or name.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten signature or name.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten signature or name.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten signature or name.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten signature or name.

古くは... 花... 人... 約...

藤原公衡下

... 藤原公衡... 藤原公衡...

千の百... 命...

石... 藤原公衡...

... 藤原公衡... 藤原公衡...

平... 藤原公衡...

関... 藤原公衡...

在... 藤原公衡...

... 藤原公衡... 藤原公衡...

... 藤原公衡... 藤原公衡...

自... 藤原公衡...

... 藤原公衡... 藤原公衡...

... 藤原公衡... 藤原公衡...

... 藤原公衡... 藤原公衡...

... 藤原公衡... 藤原公衡...

... 藤原公衡... 藤原公衡...

... 藤原公衡... 藤原公衡...

... 藤原公衡... 藤原公衡...

権... 藤原公衡...

らにのきと家よんんにんもたれんさめいんもて  
る

あはれ

はるはてらへんもふしひしひあはれあはれあはれ  
能道助はよもあきぬまふもふもふもふもふも  
ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

あはれあはれ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ

あはれ

あはれあはれ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ

あはれあはれ

あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ

あはれあはれ

あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれあはれあはれ

あはれあはれ

あはれあはれ

今更に妻よりて此の書に  
ては、  
二條院御書  
に  
有るは、  
今更に妻よりて此の書に  
ては、  
二條院御書  
に  
有るは、

有妻御下

今更に妻よりて此の書に  
ては、  
二條院御書  
に  
有るは、

有妻御下

今更に妻よりて此の書に  
ては、  
二條院御書  
に  
有るは、

有妻御下

今更に妻よりて此の書に  
ては、  
二條院御書  
に  
有るは、



わー

わー

わー

わー

わー

わー

わー

わー

わー

わー

わー

道命は師

わー

わー

わー

わー

わー

わー

わー

わー

わー

わー

東三原合國の歌

こゝろをなごめしむるにこそしるしとて

こゝろ 國難は

こゝろをなごめしむるにこそしるしとて

歌 人磨

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝの歌

中絶言

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

あゝあゝとてしるしとてしるしとて

わしはらびしはるもいふらんよからしはるもいふらん  
坂の院は時をわたりてはるもいふらん

あの中納言はるもいふらん

ほろけと云しはるもいふらん  
天啓の御屏風はるもいふらん  
いふらんはるもいふらん

中納言

あはれと云しはるもいふらん  
いふらんはるもいふらん  
いふらんはるもいふらん  
いふらんはるもいふらん

あの中納言はるもいふらん

あの中納言はるもいふらん

あはれと云しはるもいふらん  
いふらんはるもいふらん  
いふらんはるもいふらん

あの中納言はるもいふらん

あはれと云しはるもいふらん  
いふらんはるもいふらん  
いふらんはるもいふらん  
いふらんはるもいふらん

あの中納言はるもいふらん

あはれと云しはるもいふらん  
いふらんはるもいふらん  
いふらんはるもいふらん

あの中納言はるもいふらん



Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately six lines of cursive script.

Handwritten signature or name in Arabic script.

Handwritten signature or name in Arabic script.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately three lines of cursive script.

Handwritten signature or name in Arabic script.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately three lines of cursive script.

Handwritten signature or name in Arabic script.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately three lines of cursive script.

Handwritten signature or name in Arabic script.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately three lines of cursive script.

Handwritten signature or name in Arabic script.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately three lines of cursive script.

Handwritten signature or name in Arabic script.

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

Handwritten text, possibly a signature or a specific name.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

Handwritten text, possibly a name or title.

東渡は師

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or ledger. The text is written in dark ink on aged, yellowish paper. It appears to be organized into columns, possibly representing different categories or items. The script is dense and difficult to decipher due to its cursive nature and the fading of the ink over time. Some words are written in red ink, possibly indicating specific entries or corrections. The text is arranged in several lines across the page, with some lines starting with a red mark that could be a section header or a specific symbol.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in dark ink on aged, yellowish paper. It appears to be organized into columns, possibly representing different categories or items. The script is dense and difficult to decipher due to its cursive nature and the fading of the ink over time. Some words are written in red ink, possibly indicating specific entries or corrections. The text is arranged in several lines across the page, with some lines starting with a red mark that could be a section header or a specific symbol.



新古今和歌集卷第十八

雜歌下

山

菅野文房

山はたけのふかき木にさかすまのつばき

日

あけぼののうららかにさかすまのつばき

月

月夜にさかすまのつばきをみれば

雲

雲のさかすまのつばきをみれば

音

音のさかすまのつばきをみれば

音

音のさかすまのつばきをみれば

音

音のさかすまのつばきをみれば

音

音のさかすまのつばきをみれば

音

音のさかすまのつばきをみれば

Handwritten cursive text on the right side of the page.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten cursive text.

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

無因

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

東三徳院

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

淡泉院

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

淡泉院

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

淡泉院

淡泉院

あはれなる御心にて今も御心にて

屏風の絵も御心にて御心にて

一徳の御心にて

あはれなる御心にて今も御心にて

あはれなる御心にて今も御心にて

あはれなる御心にて今も御心にて

天曆の御心にて

あはれなる御心にて今も御心にて

あはれなる御心にて今も御心にて

あはれなる御心にて今も御心にて

あはれなる御心にて今も御心にて  
あはれなる御心にて今も御心にて  
あはれなる御心にて今も御心にて  
あはれなる御心にて今も御心にて

指の御心にて

あはれなる御心にて今も御心にて  
あはれなる御心にて今も御心にて  
あはれなる御心にて今も御心にて

あはれなる御心にて

あはれなる御心にて今も御心にて

Handwritten text in Arabic script, top line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, second line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, third line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, fourth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, fifth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, sixth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, seventh line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, eighth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, ninth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, tenth line on the left page.

Handwritten text in Arabic script, top line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, second line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, third line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, fourth line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, fifth line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, sixth line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, seventh line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, eighth line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, ninth line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, tenth line on the right page.

と東に院を湯院と行くとまゝなり  
の女にゆゑとてなるといふと

仁孝天皇御紀

流しとてのりていふとていふとていふとて  
物中御言の御紀とていふとていふとて  
はとていふとていふとていふとて  
とていふとていふとていふとて  
とていふとていふとていふとて  
とていふとていふとていふとて

流しとてのりていふとていふとていふとて

とていふとていふとていふとていふとて  
とていふとていふとていふとていふとて  
とていふとていふとていふとていふとて  
とていふとていふとていふとていふとて  
とていふとていふとていふとていふとて

右京の御紀

流しとてのりていふとていふとていふとて  
とていふとていふとていふとていふとて  
とていふとていふとていふとていふとて  
とていふとていふとていふとていふとて

赤條御紀

あつたてのうらなひをいふは  
秋のふゆのうらなひをいふは  
うらなひをいふは

浮城の橋

うらなひをいふは  
うらなひをいふは

大徳寺の橋

あつたてのうらなひをいふは  
うらなひをいふは  
うらなひをいふは

右の橋の時

あつたてのうらなひをいふは  
うらなひをいふは

大徳寺の橋

あつたてのうらなひをいふは  
うらなひをいふは

小馬の橋

あつたてのうらなひをいふは  
うらなひをいふは

和歌の橋

あつたてのうらなひをいふは  
うらなひをいふは

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.

Handwritten cursive script, likely a name or title.



古詩(四首)

春風吹綠柳  
燕子剪輕盈  
大地生機發  
萬物競欣榮

春風吹綠柳  
燕子剪輕盈

大地生機發  
萬物競欣榮

古詩(四首)

春風吹綠柳  
燕子剪輕盈  
大地生機發  
萬物競欣榮

春風吹綠柳  
燕子剪輕盈

一

古詩(四首)

春風吹綠柳  
燕子剪輕盈  
大地生機發  
萬物競欣榮

古詩(四首)

春風吹綠柳  
燕子剪輕盈  
大地生機發  
萬物競欣榮

いふことばのふりかへしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに

和歌のついで

おそくもたふしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに

石橋のついで

おそくもたふしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに

いふことば

おそくもたふしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに

おそくもたふしに

おそくもたふしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに

おそくもたふしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに

おそくもたふしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに

おそくもたふしに

おそくもたふしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに

おそくもたふしに

おそくもたふしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに

おそくもたふしに

おそくもたふしに

おそくもたふしに  
おそくもたふしに  
おそくもたふしに

おそくもたふしに

新編の巻

一〇一

今更なるに  
此の巻は  
新編の巻

此の巻は  
新編の巻

此の巻は  
新編の巻

此の巻は  
新編の巻

此の巻は  
新編の巻

此の巻は  
新編の巻

此の巻は  
新編の巻

此の巻は  
新編の巻

此の巻は  
新編の巻

Handwritten cursive text, likely a preface or introduction, consisting of several lines of fluid script.

新編御書

Handwritten cursive text, continuing the main body of the document.

御書

御書

Handwritten cursive text, continuing the main body of the document.

御書

Handwritten cursive text, continuing the main body of the document.

御書

Handwritten cursive text, continuing the main body of the document.

Handwritten cursive text at the top of the right page.

八條院の書

長安の月日は新のちとさうさうなるといふに  
るれまふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふふ

お右大臣頼朝

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ  
ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

ふふふふふふ

ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

後中御言資實

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

藤原家隆

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

藤原家隆

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

藤原家隆

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

かゝる言ひもいと聞きしにうらむ

藤原家隆



此書は...の...の...の...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...



そとにさうさうとていふは  
徳神の御心もさうさうとていふは  
一さう

長きにわたる御心もさうさうとていふは  
さうさうとていふは

信じておられる御心もさうさうとていふは  
さうさうとていふは 懐雅同奇

白美店子文書後成

じつと首のさうさうとていふは  
懐雅同奇

後頼朝作

又さうさうとていふは  
さうさうとていふは

後頼朝作

さうさうとていふは  
懐雅同奇

多岐の枝に散らるる露の今昔はなほ Onna no Ki no  
跡にふらふらふのしほにみづるにみづるにみづるに  
あはれなるにみづるにみづるに

非律法了

かゝる風にいふにみづるにみづるにみづるにみづるに  
和米武部よりみづるにみづるにみづるにみづるに  
短の教通親をいふにみづるにみづるにみづるに  
つづらみづるに

和米武部

林のうしろにみづるにみづるにみづるにみづるに  
Dear Greeting to you and your family  
物にみづるにみづるにみづるにみづるに  
はなはたみづるにみづるにみづるにみづるに  
よみとる風にいふにみづるにみづるにみづるに  
類なるに 市人傳に類  
お中といふにみづるにみづるにみづるにみづるに  
みづるにみづるにみづるにみづるにみづるに  
みづるにみづるにみづるにみづるにみづるに  
みづるにみづるにみづるにみづるにみづるに

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

Handwritten signature or name.

Main body of handwritten text in cursive script, consisting of several lines.

Handwritten signature or name.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten signature or name.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script, likely a list or a series of entries, starting with a large initial character.

Handwritten text in cursive script, continuing the list or series of entries.

Handwritten text in cursive script, including several lines of text and a large initial character at the top.

Handwritten text in cursive script, likely a list or account. The text is written in a fluid, connected style. It appears to be a list of items or names, possibly related to a collection or inventory.

Handwritten text in cursive script, continuing the list or account. The script is consistent with the previous page, showing a series of entries.

東洋院

Handwritten text in cursive script, possibly a list of names or items. The text is written in a consistent cursive style.

東洋院

Handwritten text in cursive script, continuing the list or account. The text is written in a fluid, connected style.

Handwritten text in cursive script, likely a list or account. The text is written in a fluid, connected style.

在中のそとよはるはらりし

あはれなるはらりし

新古今和歌集巻第九

沖波弄

あはれなるそとよはるはらりし  
いささかひはれはるはらりし  
あはれなるそとよはるはらりし  
あはれなるそとよはるはらりし

あはれなるそとよはるはらりし  
あはれなるそとよはるはらりし  
あはれなるそとよはるはらりし  
あはれなるそとよはるはらりし



Handwritten text in cursive script, top line on the right page.

Handwritten text in cursive script, second line on the right page.

Handwritten text in cursive script, third line on the right page.

Handwritten text in cursive script, fourth line on the right page.

Handwritten text in cursive script, fifth line on the right page.

Handwritten text in cursive script, sixth line on the right page.

Handwritten text in cursive script, seventh line on the right page.

Handwritten text in cursive script, eighth line on the right page.

Handwritten text in cursive script, ninth line on the right page.

Handwritten text in cursive script, tenth line on the right page.

Handwritten text in cursive script, top line on the left page.

Handwritten text in cursive script, second line on the left page.

Handwritten text in cursive script, third line on the left page.

Handwritten text in cursive script, fourth line on the left page.

Handwritten text in cursive script, fifth line on the left page.

Handwritten text in cursive script, sixth line on the left page.

Handwritten text in cursive script, seventh line on the left page.

Handwritten text in cursive script, eighth line on the left page.

Handwritten text in cursive script, ninth line on the left page.

Handwritten text in cursive script, tenth line on the left page.



此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

此の事は... 後回

有原の女殿の位

有原の女殿の位は、  
近江の郷にありて、大御方  
の御心遣ひに、女房の中  
より、御心遣ひに、

わい

有原の女殿の位

有原の女殿の位は、  
近江の郷にありて、大御方  
の御心遣ひに、女房の中  
より、御心遣ひに、  
有原の女殿の位は、  
近江の郷にありて、大御方  
の御心遣ひに、女房の中  
より、御心遣ひに、

有原の女殿の位は、  
近江の郷にありて、大御方  
の御心遣ひに、女房の中  
より、御心遣ひに、

有原の女殿の位

有原の女殿の位は、  
近江の郷にありて、大御方  
の御心遣ひに、女房の中  
より、御心遣ひに、

有原の女殿の位

有原の女殿の位は、  
近江の郷にありて、大御方  
の御心遣ひに、女房の中  
より、御心遣ひに、

有原の女殿の位

St. Paul's Cathedral, London, 1852  
後山日記

St. Paul's Cathedral, London, 1852  
あやまところとてとてとてとて

断片

外見の同様のものとして見るとは  
は頭の前とてとてとてとて

山中日記

あやまところとてとてとてとて  
香花の物語

あやまところとてとてとてとて

あやまところとてとてとてとて

あやまところとてとてとてとて

あやまところとてとてとてとて

あやまところとてとてとてとて

あやまところとてとてとてとて

あやまところとてとてとてとて

あやまところとてとてとてとて

あやまところとてとてとてとて

あやまところとてとてとてとて

法親雲々々々々々々々々々

梅家宗匠云道

花々々々々々々々々々々々々々

十有九年余中一の抄紙云々々

外大信宗慈圖

鳥々々々々々々々々々々々々々

心々々々々々々々々々々々々々

心々々々々々々々々々々々々々

聖宗宗匠保

法親雲々々々々々々々々々々々

法親雲々々々々々々々々々々々

法親雲々々々々々々々々々々々

聖宗宗匠保

法親雲々々々々々々々々々々々

法親雲々々々々々々々々々々々

聖宗宗匠保

法親雲々々々々々々々々々々々

法親雲々々々々々々々々々々々

法親雲々々々々々々々々々々々

法親雲々々々々々々々々々々々

文治元年春入海舟の事は是

入るが所は是也

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

との下は是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なりと云ふは是の事なり

と申すは是の事なり

Handwritten text at the top of the left page.

Main body of handwritten text on the left page, consisting of several lines of cursive script.

Main body of handwritten text on the right page, consisting of several lines of cursive script.

Main body of handwritten text on the right page, consisting of several lines of cursive script.



新古今和歌集卷之二十

釋教歌

かよふのちこそよる安きよき事海平にあらんこと  
何れもたのびぬく事申すも權のたのびぬこと  
こそあつちには水觀音のちこそあらんこと  
智達上人伯耆のたのびぬことあらんこと

山崎の年方の河原のたのびぬことあらんこと  
輕信のたのびぬことあらんこと  
くよよとて  
の春善菩薩

りまのたのびぬことあらんこと

比叡山中宮建三右大臣 傳教大師

の轉多難之根之善提の佛よりたのびぬこと  
入唐のたのびぬこと

智證大師

はる舟のたのびぬことあらんこと  
善提のたのびぬことあらんこと  
こつち

あつちのたのびぬことあらんこと  
みづのたのびぬことあらんこと



日藏主人

寂然天竺の香をたふす人の海に身をまかせ  
はたしな命をいかにいかにいかに

は國主人

南島の海に身をまかせた人の海に身をまかせ  
ふらふら

儒教海に

ふらふら海に身をまかせた人の海に身をまかせ  
天守寺の海に身をまかせた人の海に身をまかせ

ふ東門院

ふらふら海に身をまかせた人の海に身をまかせ

は花屋のふらのふらのふらのふらのふらの

は海に身をまかせた人の海に身をまかせ

は海に身をまかせた人の海に身をまかせ

は海に身をまかせた人の海に身をまかせ

勸持品ありあり

大御言所信

は海に身をまかせた人の海に身をまかせ

は海に身をまかせた人の海に身をまかせ

は海に身をまかせた人の海に身をまかせ

は海に身をまかせた人の海に身をまかせ

運葉流しにゆるゆる射後より花の  
あはれをせむる花のゆるゆるあはれ  
のゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ

道明のゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ

ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ

観の如月輪若花輕霧中のみ

權儀の亂

ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ

権儀の亂

ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ

権儀の亂

ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ  
ゆるゆるあはれゆるゆるあはれ

ふりかへりてはるかに

東洋の海

雲の影をうけてはるかに  
青空に映る

ふりかへりてはるかに  
雲の影をうけてはるかに

雲の影をうけてはるかに  
青空に映る

ふりかへりてはるかに  
雲の影をうけてはるかに

唯一の葉はありて

花の香をうけて

ふりかへりてはるかに  
雲の影をうけてはるかに

雲の影をうけてはるかに  
青空に映る

ふりかへりてはるかに  
雲の影をうけてはるかに

花の香をうけて

ふりかへりてはるかに  
雲の影をうけてはるかに

之思高心

明月夜の清き光をたまたま見れば  
事有る方と云ふは世の如く  
妙観家智 入道平國良公以下  
徳下への心出さぬ心は  
勸持也 心は徳持也

心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也

心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也

心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也

心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也  
心は徳持也

梅檀香風悅可衆心

Handwritten cursive text at the top of the right page.

作是教已後亦如是

Handwritten cursive text below the previous line.

世已過今即其滅

Handwritten cursive text below the previous line.

如海物因痛感本祥

善世身正師

Handwritten cursive text below the previous line.

辛想入身乃 痛極正師

Handwritten cursive text below the previous line.

合云有別離 源季廣

Handwritten cursive text below the previous line.

切名欲淨生 痛極正師

Handwritten cursive text below the previous line.

心懷空寂 倡作於佛

Handwritten cursive text below the previous line.

十我之師 乃名教也

Handwritten cursive text below the previous line.

不偷盜戒

Handwritten cursive text at the bottom of the right page.

不始始我

~~~~~

不始酒戒

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

とひつら使にほりてとせしむるに妻あまはつた

教の和歌集に於て普門の権の法也

遊子自叙

あまのつらき心はなほおもひてかたじけなく

あまの身はつらき心

信行源信

あまのつらき心はなほおもひてかたじけなく

維摩経十卷中の一の文也

あまのつら

あまのつら

あまのつらき心はなほおもひてかたじけなく

二ノ目にはつらき心はなほおもひてかたじけなく

あまのつら

相模

あまのつらき心はなほおもひてかたじけなく

あまのつら

信行源信

あまのつらき心はなほおもひてかたじけなく

あまのつらき心はなほおもひてかたじけなく

あまのつらき心はなほおもひてかたじけなく

あまのつらき心はなほおもひてかたじけなく

あまのつら

信行源信

あまのつらき心はなほおもひてかたじけなく

わー

わー

かたじけなくもうれしうもなれはしむる心も  
くせしめどもなれはしむる心も

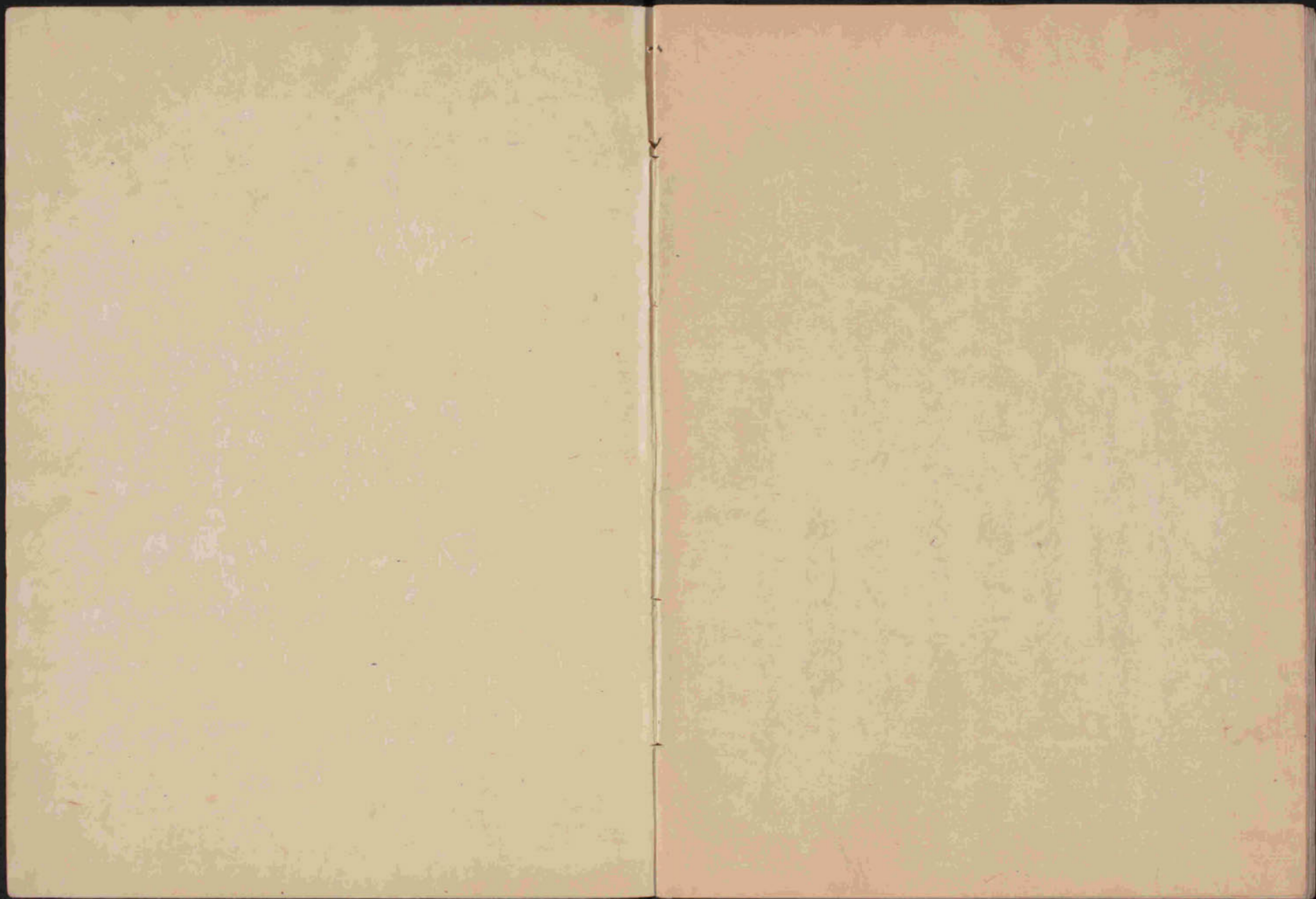
贈西山人

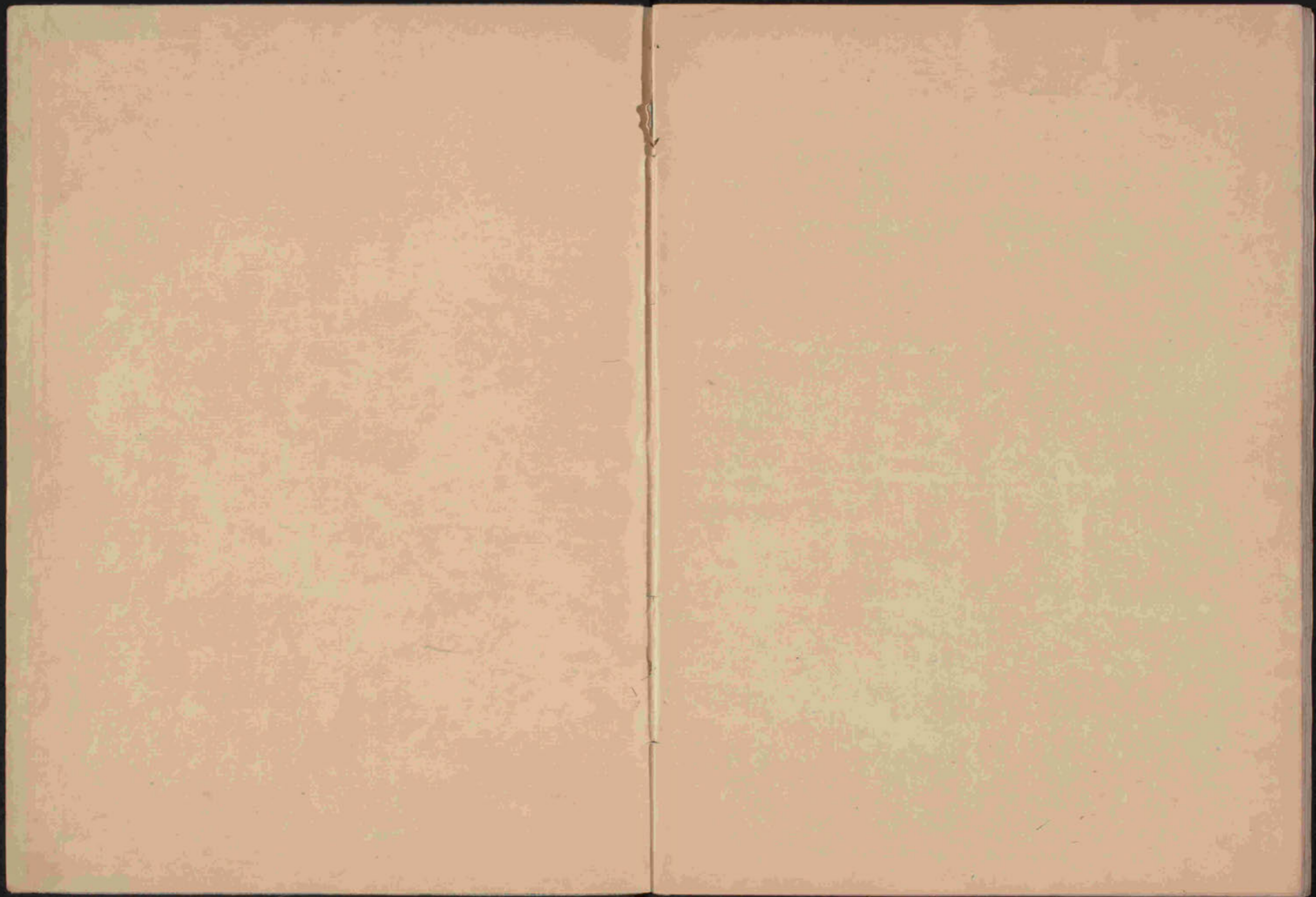
こころもあはれもあはれもあはれもあはれも  
あはれもあはれもあはれもあはれも


あはれ

あはれもあはれもあはれもあはれも







The image shows the front cover of a book. The cover is made of a textured fabric with a repeating pattern of stylized flowers in shades of green and blue. A small white label with a red border is affixed to the bottom left corner of the cover. The label contains three lines of text: '132X', '104', and '16'.

132X
104
16